

治験審査委員会

委員長 山崎正博

治験審査委員会の役割

近年、種々の手法にて在来薬の薬効の見直しや創薬がなされることが急速に進歩している。治験委員会はこれら薬剤が上市される前の薬剤について、前段階の試験として広く行われる二重盲検法など薬効比較試験の評価を行っている。当委員会の役割は新規治験薬導入の可否の他、当院で実施中の各種治験薬について進捗状況のほか、副作用報告、治験計画書変更、有害事象報告などから治験継続の可否について検討している。

2025 年より、セントラル IRB（中央治験審査委員会：複数の医療機関で実施される治験において、単一の IRB が一括して倫理的・科学的審査を行う仕組み）を導入し、委員会運営の負担軽減と治験開始までの期間短縮に取り組んだ。

治験審査委員会の構成と運営

治験委員会は医師 2 名（内科系、外科系各 1 名）、薬剤部 1 名（書記兼任）、医事課 2 名、経理課 1 名、医療相談室 1 名、臨床検査 1 名のほか、外部委員 1 名（登録 2 名）、ノイエス、EP 総合など治験支援会社のメンバー数名を含め計 10 名 + α の委員で隔月（奇数月）に開催している。

2023 年治験審査委員会での検討薬剤一覧

2025 年は 6 回の委員会を開催した。

2025 年度治験審査委員会での検討薬剤一覧

治験タイトル	担当科	治験の現況
AGN-CIP-100-JP 大腿骨近位部二次骨折 予防(医療機器)	整形外科	スクリーニング例：1 例 継続例数 ：1 例 脱落例数 ：0 例
PRDS-001 腎デナベーション（医療機 器）	循環器内科	スクリーニング例：10 例 継続例数 ：2 例 脱落例数 ：8 例
AMG890 Lp(a) III 相試験	循環器内科	スクリーニング例：3 例 継続例数 ：2 例 脱落例数 ：1 例
FF01-01 高齢心不全（医師主導治験）	循環器内科	スクリーニング例：40 例 継続症例 ：0 例 脱落症例 ：0 例
S2024-01-CIP 径冠動脈またはステント 内再狭窄（医療機器）	循環器内科	スクリーニング例：0 例 継続症例 ：0 例 脱落症例 ：0 例

治験タイトル	担当科	治験の現況
SELECT 過体重・肥満被験者の心血管系アウトカム	脳神経内科	スクリーニング例：6 例 継続例数：4 例 中断：1 例 脱落例数：1 例
薬剤コーティングバルーンカテーテル 下肢閉塞性動脈疾患被験者の有効性/安全性	循環器内科	スクリーニング例：12 例 継続例数：6 例 中止例数：1 例 脱落例数：5 例
AEGIS-II 急性冠症候群被験者の有効性/安全性	循環器内科	スクリーニング例：6 例 継続例数：0 例 終了例数：6 例 脱落例数：0 例
LIBREXIA-ACS 急性冠症候群 第Ⅲ相試験	循環器内科	スクリーニング例：3 例 継続例数：3 例 脱落例数：0 例 (治験終了)
AGN-004 SFTS 製造販売後臨床試験	感染症内科	スクリーニング例：2 例 継続例数：2 例 脱落例数：0 例
1378-0041 心血管イベント予防 第Ⅲ相試験	循環器内科	スクリーニング例：1 例 継続例数：0 例 脱落例数：0 例

※セントラル IRB での検討薬剤一覧

治験タイトル	担当科	治験の現況
D8820C00003 クロストリジウム感染症 第Ⅱ相試験	感染症内科	スクリーニング例：0 例 継続例数：0 例 脱落例数：0 例